

令和2年（2020年）度鎌倉市障害者障害者二千人雇用推進協議会

次第兼内容説明書

1 議題

(1) 会長・副会長の選出【資料1】【資料2】

本協議会は、鎌倉市障害者二千人雇用推進協議会設置要綱（資料2）第4条に会長及び副会長各1名を置くと定められています。つきましては、本来であれば委員の互選で会長及び副会長を選任するところですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、対面による会議ではなく書面による会議に変更したことから、会長及び副会長について、事務局提案をさせていただきます。

鎌倉市障害者二千人雇用推進協議会委員名簿（資料1）を御参照ください。会長は、弘島 真吾委員、副会長は、徳永 宏信委員にお願いしたいと考えています。案のとおり、会長及び副会長を選任してよいでしょうか。

(2) 報告事項【資料3】

障害者二千人雇用事業及び障害者二千人雇用センターの状況について

ア 障害者二千人雇用事業【資料3 P 1～P 3】

障害者二千人雇用事業就労者数は、一般就労者は平成30年（2018年）度624人、令和元年（2019）度680人、令和2年（2020年）度732人（11月時点）、福祉的就労は、平成30年（2018年）度844人、令和元年（2019）度849人、令和2年（2020年）度881人（11月時点）となっており、一般就労及び福祉的就労ともに増加傾向にあります。

令和2年（2020年）度は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、商店会への訪問や、就職面接会の実施を見送る等、厳しい状況ですが、令和2年（2020年）9月からは、障害者等が農業を体験できる農スクール事業を新たに始める等の試みも行っています。

イ 障害者二千人雇用センター【資料3 P 4～P 7】

令和元年（2019年）度の障害者二千人雇用センターは開所後一年間を通じて活動した年であり、周知活動を重点的に行い、各種支援を展開してまいりました。

年間を通じ各種相談及び就労件数は増加しています。また、就労者の増加に伴い定着支援の件数も増加しています。

就労に向けた相談件数が増えていく中で、生活課題を優先して支援する場面も多く、他機関との連携を図りながら就労支援と生活支援を一体化して実施をしております。

企業の障害者雇用支援は、障害者雇用の求人に基づき企業との関係性を構築していく活動とともに、鎌倉市障害福祉課と協働で地域商店会の会合に参加をし、障害者雇用の周知活動を行うことや、地域の企業からの障害者雇用に関する問い合わせに対し、具体的提案を行って参りました。

上記の結果、令和元年度の当センターの実績としては平成30年（2018年）度を上回る結果となり、令和2年（2020年）度も各種の取組を深化させ、支援を実施しております。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響下の中で就労環境が大きく変化をしている年度であると感じております。就労支援において感じた変化として zoom 等を活用したオンラインによる企業説明会、面接等が増えてきていることです。当センターでもオンライン環境の整備に取り組み、当センターの面談室にてオンライン企業説明会への参加、面接を行っています。

障害者雇用において説明会から面接、実際の就労のすべてを出勤することなく在宅で行う企業や、県外A型の在宅勤務の求人、障害者向けの在宅による請負業務が見受けられるようになってきたのも今年度の特徴であると捉えております。

求人に関して、企業の求人数は減少しています。コロナ禍において売上高が急激に減少し、業績悪化に伴い障害者雇用だけでなく一般雇用においても採用活動を見合わせている企業が多くあることを実感しております。一方で、行政関連の求人（神奈川県、市）は安定的に募集があり、実際に応募から採用までが決まっているケースもあります。

このような状況下において、今後も個別の支援を含め各事業所の皆様や関係機関と連携を取らせて頂きながら一般就労及び福祉的就労を進めていくとともに、引き続き当センターを知ってもらうための活動を行って参りたいと考えております。

(3) 協議事項【資料4】

現状の整理と来年度の準備について

ア 前年度、委員の皆様に議論していただき、令和2年（2020年）3月に「企業向け障害者雇用ハンドブック」（資料4）を作成致しました。現在、障害者二千人雇用センターを中心にハンドブックの活用をしています。今後、法定雇用率の改定や新たな制度等の内容をより一層の充実を図るため、ハンドブックの改訂をしていきたいと考えています。

イ ハンドブックの改訂と合わせ、企業と当事者、双方の支援として現在二千人雇用センターでも課題となっている生活面での支援や企業と当事者のコミュニケーション方法、障害者雇用の好事例集等、企業に対し障害者雇用の周知をするためのツールを新たに整理していきたいと考えています。

以上、「企業向け障害者雇用ハンドブック」の改訂及び新たな企業向けツールについて御意見をいただきたい。

2 その他

次回協議会の開催予定について

次回協議会の開催は令和3年（2021年）7月頃を予定しています。なお、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、開催時期又は開催方法を変更させていただく場合がございますので御承知の程よろしくお願い致します。

【配布資料】

資料1 鎌倉市障害者二千人雇用推進協議会委員名簿

資料2 鎌倉市障害者二千人雇用推進協議会設置要綱

資料3 障害者二千人雇用事業就労者実績

資料4 企業向け障害者雇用ハンドブック